

一級河川北上川水系 三迫川 栗駒ダムの効果(令和8年8月13日)

宮城県

○栗駒ダムでは、令和8年8月12日低気圧の影響により、**流域平均の累計雨量が86mm、最大時間雨量では、37mm**を記録しました。
これによるダムへの最大流入量は、計画1,113m³/sに対し、**139.63m³/s**を記録しました。

○今回の洪水調節により**最大流入時の87.6%(122.28m³/s)**を貯留し、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



貯水池 ダム堤体上流
(撮影:8月13日12時00分)



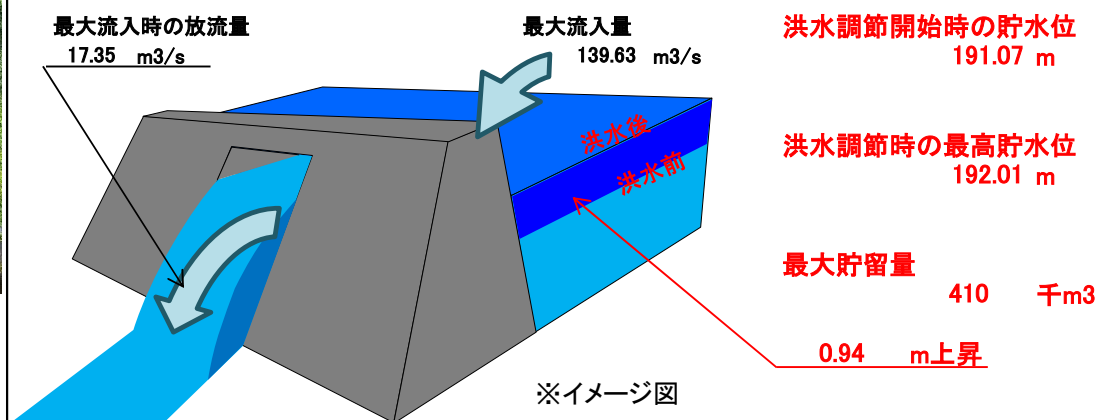
放流設備 ダム堤体下流
(撮影:8月13日12時00分)

栗駒ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	12日 23時 10分	終了	13日 0時 50分
・ダム流域累計雨量		86 mm	(11日 18時 ~ 13日 5時)	
・最大時間雨量		37 mm	(12日 21時 ~ 12日 22時)	
・ダムへの最大流入量		139.63 m ³ /s	(12日 23時 50分)	
・最大流入時の放流量		17.35 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量		122.28 m ³ /s	(約 87.6 %)	

栗駒ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 87.6% をダムに貯留しました。



一級河川北上川水系 三迫川 栗駒ダムの効果(令和8年8月13日)

宮城県

○栗駒ダムの洪水調節等により、この鳴屋敷地点で、**水位を約2.92m低減させる効果**があったものと推測され、河川がはん濫する危険を軽減し、三迫川沿岸市街地の洪水被害の防止に努めました。

下流河川の状態写真



(上流を望む)

8/13 13:50 水位 1.21m

【洪水後】栗駒ダム下流 岩ヶ崎地点



(下流を望む)



(上流を望む)

8/13 14:10 水位 1.83m

【洪水後】栗駒ダム下流 鳴屋敷地点



(下流を望む)

三迫川(鳴屋敷地点)の水位低減効果

